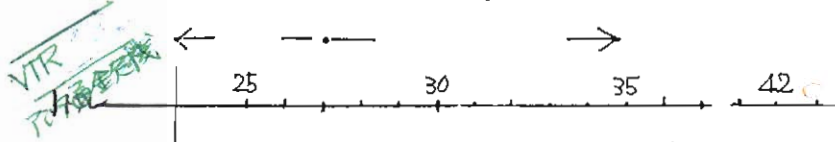


国際経済論書き込みシート

アシアの70~90年代 < 戦場 - 工場 - 市場 > の結末としてドルによる金融的横暴市場

1997年アジア通貨金融危機

(投機)



96秋 ヲロス・フォード・サイカ・ファンド (Hedge Fund) ハンダ支物売却試み

97.5 再度ハンダ売却 → 本格化

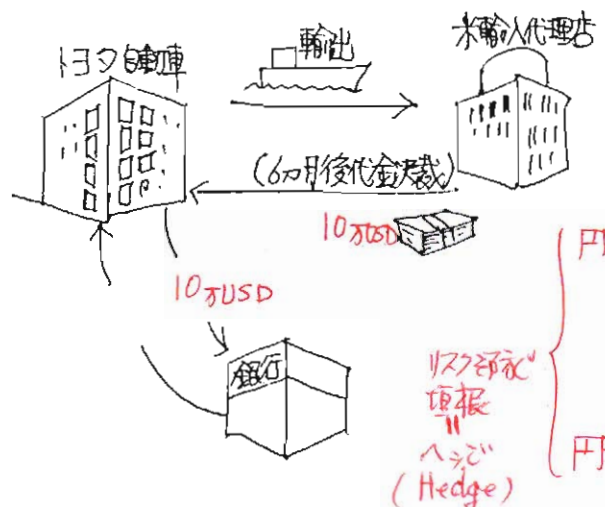
97.6 対外債準備 (ドル) 204億ドル

ハンダ防衛売却 294

7月 対外債の相場割へ本銀行

25億ハンダ ⇒ 1億USD  
 ↓  
 ハンダ売 = ドル買  
 ↓  
 1億ドルUSD  
 ↓  
 借入 25億ハンダを返済  
 残 11億ハンダ  
 ↓  
 約3千ドル△利息  
 差替支物取引による利益  
 差替オプション

差替オプション



6ヶ月後

円高: 1ドル=90円 (オプション行使, 200万円 → 100万円差替損)  
 1000万円 - オプション料 50円 = 950万円  
 5円 × 10万USD

円安: 1ドル=110円 (オプション行使, 1100万円 → 100万円差替益)  
 1100万円 - オプション料 50円 = 1050万円  
 5円 × 10万USD

差替支物取引 (一重物取引)

採算が好時侯 (満期日) に予約した価格で外貨買戻 (返済) する。予約者は金融取引機関に証拠金 (Margin) を付す。10%位

97.9.27日付日経CM) P.9.

ルービン → 対外債相 → 電話 IMF交渉条件

① 21.9年6月中旬以降の対外債市場のハンダ売 - ハンダ買の凍結

② 対外債準備金表 20億対230億強の支物に 77SDしている。

レバレッジ (Leverage) 支物取引

(例) 日本国債支物取引 取引金家数 3% 1億円国債取引 300万円 (最低) にて 200万円